

# 平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年6月13日記入

基本目標	Ⅲ ▼ 躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	35110
政策名 (章)	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます	評価担当課	企画部 ▼
基本施策名 (節名)	第1節 輝き魅力ある都市の創造		企画政策課
施策名	都市の効果的な演出	課長名	田所直久

## 1 施策の概要・目的

コミュニティを基本とした花やみどりなどによるまちの装飾や相模原のランドマークの形成を図るなど、都市の魅力的な演出に努める。

## 2 施策の現状

市民全体の花いっぱい運動、公園づくりの支援、花を楽しむことのできる名所づくり、ポケットパークの整備、特色あるイメージモニュメントの設置など。

## 3 総事業費及び人員

### (1) 施策に要している総事業費

**15,929** 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

### (2) 市民1人当りの事業費

**26** 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

### (3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **109** 番目です。

### (4) 施策に要している人員

**0.85** 人……構成事務事業全体の人員合計

## 4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	市民植樹実績指標	活動状況を植樹本数により評価	現状	4,735 株 単位	0 50 100	目標年度
	平成14年度植樹本数/年間目標植樹本数		目標	3,000 株 単位	14	達成度
指標2	椅子のあるみちづくり事業指標	椅子設置数による実績の評価	現状	56 基 単位	0 50 100	目標年度
	平成14年度末椅子設置数/目標椅子設置総数		目標	56 基 単位	14	達成度
指標3	イメージモニュメントの設置(本市の入口となる国道等)	椅子設置数による実績の評価	現状	0 基 単位	0 50 100	目標年度
	平成11年から14年度末設置数/目標設置総数		目標	基 単位	14	達成度
						0%

## 5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

都市のイメージアップ、花やみどり、ポケットパーク、椅子のあるまちなど、人々が楽しみ、憩い、やすらぐ場としての施策は、量より質、物より心と言った時代のニーズに合致しているものと考えている。

6 有効性…期待される効果があがっているか

市民の意識調査からはニーズが高いものがあるが、実際の整備している場所を見ると、広さ、周りの環境等今ひとつ利用度が少ない。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

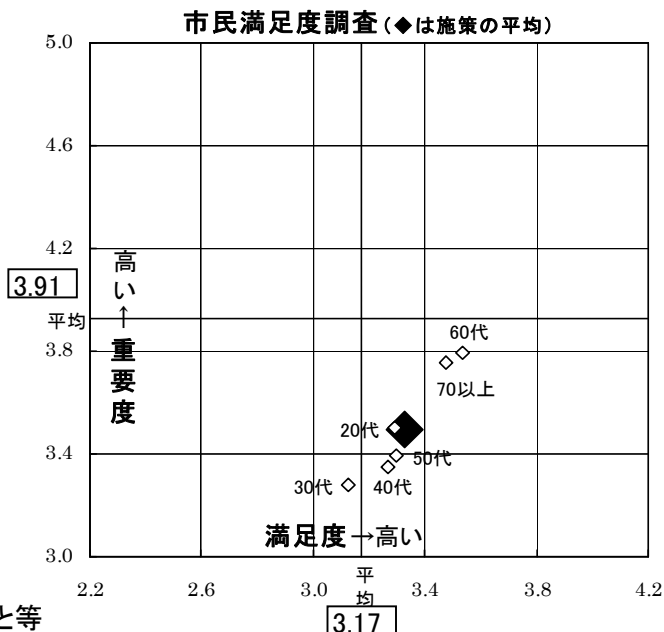
花やみどりは、人間にとって生きていく上で欠かせないものでより市民が主体的に取り組むことにより効率性が高められているものではないか。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、3.326で、調査した51施策の中で9番目です。
- ◆この施策の重要度は、3.492で、調査した51施策の中で49番目です。

◇年齢別にみると、満足度及び重要度ともに60歳代以上で高く、30歳代で最も低くなっています。満足度が高いほど重要度も高くなる傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

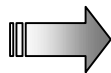


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

- ・花やみどりは、市民主体による取組や維持管理方法など
- ・ランドマークとしてのイメージモニュメントの設置の必要性

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

市民の主体的な取組が図れるよう、パートナーシップ、アダプト制度等の市民参加の手法を活用し、新たな事業展開を図る。  
 イメージモニュメントの設置の施策については、現在の財政状況の中、費用対効果等からは必要性が低いものと考えられ、見直しが必要である。

11 2次評価

説明
<input type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input checked="" type="checkbox"/> C

市民の主体的な取組みが図れるよう、施策内容を再検討すること。

12 外部意見

説明

市民とのパートナーシップによる都市の魅力づくりのための施策を検討すべきである。

